

## 練習ピアノ

### 松園 洋二

京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業。音楽学部賞受賞。同大学院修了。主な作品に、音楽物語「きつねのおきやくさま」、歌曲集「工藤直子の詩によるうたの絵本」などがある。作品を発表する傍ら、伴奏ピアニストとしても幅広く活動。京都フランス音楽アカデミーや数々のコンクールにて伴奏を務める。京都フィルハーモニー室内合奏団のピアニストを経て、現在平安女学院大学子ども学部准教授。京都市立芸術大学指揮科(伴奏)及び大学院オペラ演習(伴奏)非常勤講師



### 佐甲 寿美

大阪音楽大学短期大学部卒業後、同大学専攻科ピアノ専攻修了。故北井 康代氏に師事。草津国際音楽祭&アカデミーに於いて、F. Rados, A. Spiriのマスタークラス修了。室内楽奏学生としてピアノトリオ及びヴァイオリンとのデュオで参加、修了コンサートに出演。

特にA. Spiri氏には草津アカデミーをはじめ日本へ招聘してのマスタークラスを開催する等約20年にわたり師事している。

在学中より、合唱伴奏・コンクールの伴奏等、室内楽の分野で活動。2012年より毎年ヴァイオリニスト伊藤真理子とのデュオリサイタルを開催している。

現在 平安女学院大学非常勤講師、日本ピアノ教育連盟会員、大阪シンフォニッククワイアピアニスト



### 宮脇 貴司

大分県私立大分高等学校音楽科卒業。武蔵野音楽大学卒業。秋田大学大学院教育学研究科修了。2000～2001年、尚美ミュージックカレッジ専門学校のカレッジ科の伴奏を務める。2002年、大仙市大曲新人音楽祭コンクールにて奨励賞受賞。2003年、愛知県立芸術大学作曲学科より依頼を受け読売新人演奏会において新作初演を行う。2006年、韓国にてAsia grand piano concert in EWON cultural centerへ参加。2008年、ピアノトリオを結成。東京・大阪にて公演。2010年～NHK文化教室上級コースの伴奏者。2011年、詩人ヴェヴォルト・コスロフスキー(ハインリッヒ・ハイネ大学哲学科講師)との詩と音楽のコラボレーション企画においてR. シュトラウス『イノック・アーデン』および独奏で日本・ドイツ・スイスの主要都市にて公演。独奏者として又、伴奏者として活動中。コンクール等の伴奏において注目を集めている。ふくやま日本歌曲塾演奏会会員。2019年第30回奏楽堂日本歌曲コンクール優秀共演者賞受賞。2015年2月より大阪シンフォニッククワイアにて指導に当たる。



### 塚本 美美香

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業、同大学大学院修士課程修了。助成をうけて、ウィーン国立音楽大学夏季国際音楽アカデミー修了。ヨハネス・クロプフィッチに指導を受ける。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学夏季国際音楽アカデミー修了。オリヴィエ・ギャルドンに指導を受ける。スペイン・マドリッド国際音楽アカデミー修了。兵庫県高等学校独唱独奏コンクール最優秀賞、あわせて神戸新聞社賞受賞。第25回ピアノ教育連盟オーディション全国大会入賞、入賞者演奏会に出演。第12回大阪国際音楽コンクール入賞。第29回アジア国際音楽コンサートオーディション優秀賞。第3回ジュラキシユ国際ピアノコンクール最高位。第27回宝塚ベガ音楽コンクール入選。第9回神戸芸術センター記念ピアノコンクール第1位。文化庁委託事業「リサイタル・シリーズ」にて三井住友生命いづみホールでのソロリサイタルを行う。これまでに、ピアノを谷垣光子、山畑誠、佐野まり子、渡辺健二の各氏に師事、ピアノデュオを角野裕氏、フォルテピアノを小倉貴久子氏、室内楽を三界秀実、津田裕也の各氏に師事。

現在、ソロ演奏をはじめ、室内楽奏者、伴奏者としても広く活動している。

株式会社アマービレ楽器、大阪音楽大学付属音楽院各講師、一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団専属ピアニスト、大阪シンフォニック・クワイア伴奏ピアニスト。



### 松川 峰子

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て神戸女学院大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。ハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞(大学院)受賞。第6回安川加壽子記念コンクール入選。日本演奏連盟主催「演進コンサート」オーディション合格。いづみホールにてリサイタルを開催。NY サミットミュージックフェスティバルの他、フランス、ポーランドにてマスタークラスを受講。オーケストラとの共演、日本ショパン協会推薦演奏会、大澤壽人作品の初演など出演多数。宮澤晶子、山岡真弓、N. ユジャン、池田洋子の各氏に師事。ソロ、アンサンブル、伴奏など幅広い活動を行っている。

